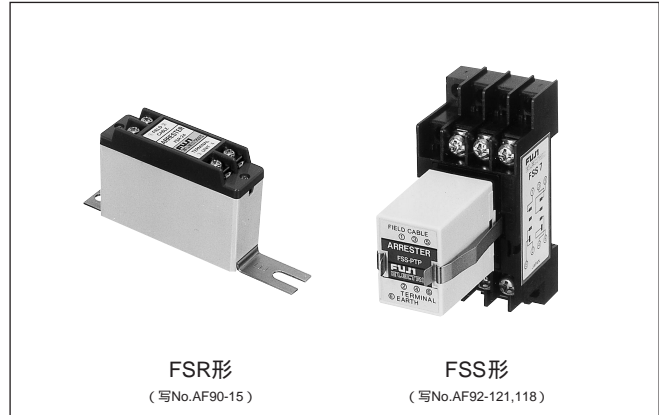


# 信号回路用アレスタ FSS, FSRシリーズ

## 特長

ギャップアレスタとバリスタの組合せによる保護方式で、高いサージ吸収効果があります。  
 サージ放電耐量（サージ電流耐量）が大きいです。  
 サージに対する応答が速く、機器に与える影響が小さくなります。  
 各種の信号線路用途（トランスデューサ、リモートターミナル、センサー等）に合せた種類を用意しています。  
 取付が簡単です。  
 FSS形のみIECレール取付、ねじ取付両用  
 アレスタ本体と端子台はプラグイン接続構造であるため、点検交換が容易で、アレスタ本体を取外しても信号回路が解放になりません。（FSS形のみ適用）



## ご注文指定事項（形式・商品コード）

形式  
FSSシリーズ

**FSS - P**

基本形式

信号回路用アレスタ	FSS
-----------	-----

適用区分

4～20mA用	A20
10～20mA用	A50
熱電対用	TC
测温抵抗体用	PT
ポテンシオメータ用	PM
スローパルス用	SP
DC24V用	24
DC100V用	100

FSRシリーズ

**FSR - 24**

基本形式

信号回路用アレスタ	FSR
-----------	-----

適用区分

DC24V用	24
--------	----

商品コード

**CN 2 23 A2**

低圧ノイズ・サージ機器

機種区分

機種区分	コード
アレスタ	2

シリーズ区分

シリーズ区分	コード
信号回路用アレスタ（FSR）	23
信号回路用アレスタ（FSS）	24

適用区分

機種	適用区分	コード
FSS	4～20mA用	A2
	10～20mA用	A5
	熱電対用	TC
	测温抵抗体用	PT
	ポテンシオメータ用	PM
FSR	スローパルス用	SP
	DC24V用	2P
	DC100V用	1P
DC24V用	24	

注：商品コードでもご注文いただけます。

## 形式・商品コード・価格（税抜き）・納期

形式	商品コード	希望小売価格〔円〕	納期
FSS-A20P	CN224A2		10-000
FSS-A50P	CN224A5		10-000
FSS-TCP	CN224TC		10-000
FSS-PTP	CN224PT		10-940
FSS-PMP	CN224PM		10-940
FSS-SPP	CN224SP		10-940
FSS-24P	CN2242P		10-940
FSS-100P	CN2241P		18-000
FSR-24	CN22324		6-800

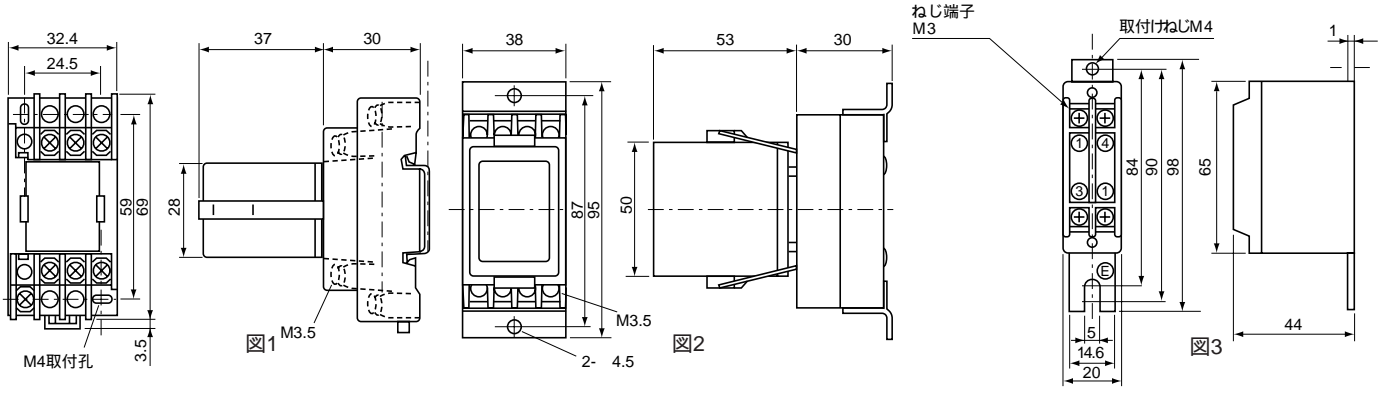
標準品	標準準品	受注品	TC
-----	------	-----	----

## 仕様

本体取付	用途	形式	定格電圧〔V〕	定格電流〔mA〕	動作開始電圧〔V <sub>1mA</sub> 〕線間	放電開始電圧対地間〔注1〕	制限電圧線間〔注2〕	放電耐量〔注3〕〔A〕	静電容量〔注4〕	内部抵抗〔1線〕	寸法図	使用環境		
プラグイン方式	4～20mA用	FSS-A20P	DC24	100	30V以上	300V以下	40V以下	5000	2000pF以下	10 ± 10%	図1	使用周囲温度 - 20～50 (結露しないこと) 使用相対湿度 45～85%RH (結露しないこと) 屋内用		
	10～50mA用	FSS-A50P	DC48	100	61V以上	300V以下	100V以下	5000	1500pF以下	10 ± 10%				
	熱電対用	FSS-TCP	DC5	100	6.7V以上	300V以下	14V以下	5000	6000pF以下	10 ± 10%				
	测温抵抗体用	FSS-PTP	DC2.5	100	3.1V以上	300V以下	14V以下	5000	1500pF以下	2 ± 10%				
	ポテンシオメータ用	FSS-PMP	DC5	100	6.7V以上	300V以下	14V以下	5000	6000pF以下	10 ± 10%				
	スローパルス用	FSS-SPP	DC12	100	14V以上	300V以下	25V以下	5000	3000pF以下	10 ± 10%				
	DC24V用	FSS-24P	DC24	200	30V以上	265V以下	55V以下	5000	2000pF以下	1 ± 10%				
	DC100V用	FSS-100P	DC100	600	124V以上	265V以下	230V以下	5000	1000pF以下	1 ± 12%				
	直取付	DC24V用	FSR-24	DC24	200	30V以上	265V以下	55V以下	5000	2000pF以下			1 ± 10%	図3

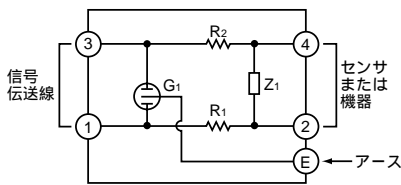
〔注1〕雷インパルス電圧波形1.25 x 50 μsによる、100%放電開始電圧です。  
 〔注2〕雷インパルス電流1000A（波形8/20 μs）時の制限電圧です。  
 〔注3〕雷インパルス電流5000A（波形8/20 μs）を5分間隔で、同一方向に2回印加した後のV1mAの変化率が±10%以内である雷インパルス電流の最大値。  
 〔注4〕参考値（線間測定1kHz）。

### 外形寸法図

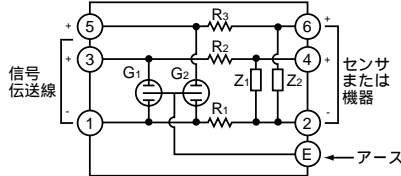


### 内部構成図

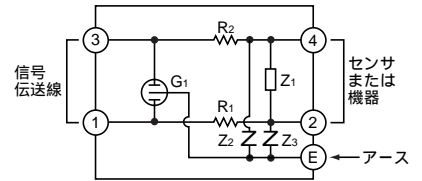
FSS-A20P, -A50P



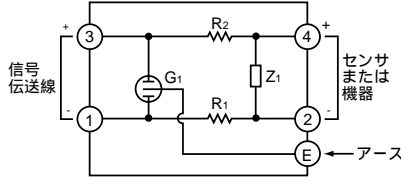
FSS-PTP, -PMP, -SPP



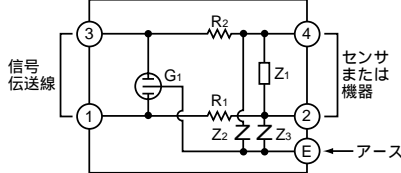
FSR-24



FSS-TCP

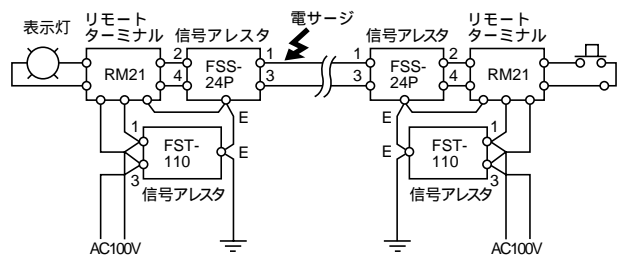
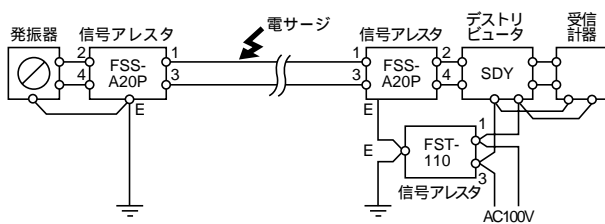


PSS-24P, -100P

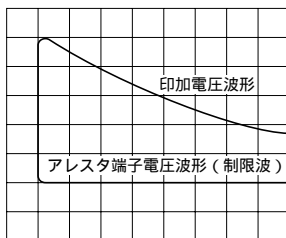


G: 放電ギャップ  
R: 抵抗  
Z: 耐雷素子

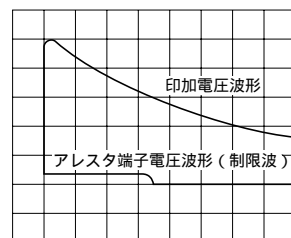
### 使用効果例



線間  
(10  $\mu$ s/div 200V/div)



対地間  
(10  $\mu$ s/div 200V/div)



### ⚠️注意 ご使用に際して

接地端子 (E端子) は必ず確実に接地を行ってください。  
 接地抵抗は10  $\Omega$  以下が望ましいですが少なくとも100  $\Omega$  (D種 (旧第3種) 接地) 以下としてください。  
 アース線は2mm<sup>2</sup>以上を用い、被保護機器とアレスタとの接地は連接接地をし、アレスタ側で接地を行ってください。  
 アレスタはご使用電圧または用途にあったものを使用してください。  
 間違って使うと故障の原因や適正な保護ができせん。  
 機器の耐圧試験、絶縁抵抗試験を行うときは、次のように対応してください。誤ると、アレスタの破損または測定値エラーになります。  
 FSSシリーズの場合: アレスタ本体をソケットより取外してから行ってください。  
 FSRシリーズの場合: アレスタ端子の配線を取外してから行ってください。